

9. 神河町史の建造物調査

岸 泰子

1. 概要

兵庫県神崎郡神河町は、2021年度から神河町史の編纂事業を行っている。
本節では、神河町史の編纂にむけた建造物の調査について概要を報告する。

2. 内容

2022年度は、以下の日程で調査を実施した。

2021年度は、以下の日程で調査を実施した。

日程 2022年4月23日（度）、5月20日（金）・27日（金）、6月20日（月）

7月15日（金）、8月18日（木）・19日（金）、8月30日（火）、9月27日（火）

2023年2月11日（土）、2月28日（火）・3月1日（水）、3月27日（月）・28日（火）

参加者 岸、松岡茉陽琉・川西優帆（歴史学科4回生）

大串香織・鈴木綾音・鈴木優花・林田実佳（歴史学科3回生）

2022年度は、民家の悉皆調査（所在確認）、近代化遺産（発電所など）の巡見、民家・公共建築・近世の寺社建築の詳細調査（調査票作成、図面作成・実測、写真撮影、復元考察など）を行った。また、近代の寺社建築の悉皆調査（所在確認）も行った。

神河町史の編纂事業は継続して行われており、2023年度以降も随時調査を実施する予定である。



写真1 大日堂（大畑）



写真2 市原神社本殿（本村）

編集後記

フィールド集報は、刊行当初より Adobe 社の InDesign を利用して組版作業を手作りでおこなっている。InDesign の取り扱い、歴史学科文化遺産学コースのうち、考古・建築・地理の実習メニューに含まれ、本書の一部については、そうした実習のなかで学生が組んだものとなっている。

今年度のフィールド調査においても、各地で多くの方からのご理解とご協力を賜った。ここに改めてお礼申し上げる。歴史や文化遺産にかかる調査は一人では決して成しえないということを、今後も常に意識するように努めたい。(う)

京都府立大学文学部歴史学科

フィールド調査集報 第9号

編集・発行 京都府立大学文学部歴史学科

〒606-8522 京都市左京区下鴨半木町 1-5

発行日 2023年3月30日

印刷 株式会社 北斗プリント社

〒606-8540 京都市左京区下鴨高木町 38-2
